

令和2年9月2日  
九州地方整備局  
熊本河川国道事務所

## 記者発表資料

### 『白川・緑川水系流域治水協議会・同幹事会』を設置しました。

令和元年東日本台風をはじめ、平成29年九州北部豪雨や、熊本県をはじめ九州各地で洪水被害が発生した令和2年7月豪雨など、近年激甚的な水害が頻発しており、今後も気候変動による、降雨量の増大や水害の激甚化、頻発化が予測されております。

気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、これまでの治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる治水対策、「流域治水」へ転換し、「流域治水プロジェクト」として示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが必要となります。

今回、「白川・緑川水系流域治水協議会・同幹事会」を設置し、白川及び緑川流域における「流域治水対策」を検討致します。

#### 記

■構 成 員：熊本市、阿蘇市、大津町、菊陽町、高森町、西原村、南阿蘇村、宇土市、宇城市、嘉島町、益城町、御船町、甲佐町、美里町、山都町、熊本県、熊本河川国道事務所、立野ダム工事事務所、緑川ダム管理所

#### ■会場の公開について

：協議会について、報道機関のみの公開となります。

テレビカメラ等による撮影は、意見交換の妨げにならないようにご配慮願います。

■そ の 他：協議会の開催につきまして、詳細が決定次第改めてお知らせします。

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

熊本河川国道事務所

副 所 長 宮 本 浩

調査第一課長 鳥 井 謙 太

電話：096-382-1111（代表）